

CO₂を削減!ソーラーパネル

私の家には、ソーラーパネル(太陽電池)が屋根についています。ソーラーパネルは再生可能エネルギーとしても有名ですが、どれくらい環境に優しいのか気になり、調べてみることにしました。

★次の表は今年の1~8月の電力使用量です。

月	発電	買電	合計	
1	250	1114	1364	※ 8月は19日までの結果
2	232	918	1150	※ 発電はソーラーパネルで作, た
3	252	907	1159	もの
4	218	643	861	※ 買電は電力会社から買, ている
5	247	583	830	もの
6	256	629	885	※ 蓄電はしていない
7	365	698	1063	
8	302	398	700	(kwh)

★ネットでどれくらい環境に優しいのか調べてみました。

化石燃料における発電では、1kwhあたり約690gのCO₂が排出されているのに対し、ソーラーパネルを使って発電すると、1kwhあたり約17~48g程度です。計算すると、約650g/kwhのCO₂を削減することが出来ます。

★わが家ではどれくらいCO₂を減らせているのか計算しました。1~8月19日までのCO₂排出量の合計は(すべて買電の場合)5528280gです。一方、ソーラーパネルを使用すると1~8月19日までのCO₂排出量は4133065gでした。なんと、CO₂排出量の差は約1395215gもありました。

まとめ

今年の1~8月19日までの間に、わが家では、CO₂を約1395215gも削減できていることが分かりました。CO₂の削減は地球温暖化の防止にもつながるので、ソーラーパネルの使用は続けようと思います。電気をつくり出すとCO₂がたくさん排出されるので、節電を心がけようと思いました。

※下記()内に保護者の同意の署名がある活動レポートのみ、審査の対象になります。

<個人情報の利用について>

応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名 (

) 【保護者氏名は公開いたしません。】